

授業科目

臨床心理学特論

担当教員名 松本 京介	対象学年	1	対象学科	保健学・健康科学・社会福祉学・医療情報
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

授業の概要

人間の心理的側面を重視したソーシャルワークを展開するために、有益な文献を購読し、各受講者の報告内容をもとに討議をすすめ、人間理解の方法を身につけることを目指す。

授業の目的

人間の心理的側面を重視したソーシャルワークを展開するために、臨床心理学の多様な考え方や知識を習得し、人間理解の方法を身につけることを目指す。そのために有益な文献を購読し、討議を進める。また、臨床心理学の諸技法についての模擬的な実践を通して、自己理解を深める。

学習目標

1. ソーシャルワークにおける心理的支援の必要性と倫理の重要性について説明できる
2. 心理的支援の理論的背景について複数の立場を対比し、説明できる
3. 心理アセスメントの方法や心理療法がどのように展開するのか説明することができる
4. 人間の心理的問題やその支援の方法について自分の考えを述べ、討議することができる
5. 臨床心理学の諸技法の模擬的な実践や討議により自らの行為を振り返ることができる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考
1	ソーシャルワークにおける心理的支援と倫理	講義・討議
2	精神分析的心理療法の考え方	講義・討議
3	認知行動療法、来談者中心療法の考え方	講義・討議
4	心理療法の学び方	講義・討議
5	心理療法の構成要素	報告・討議
6	心理療法とは1 ことばの機能	報告・討議
7	心理療法とは2 学習と文化	報告・討議
8	心理療法の展開1 治療構造	報告・討議
9	心理療法の展開2 治療技法	報告・討議
10	「厄介」とされる事例 二者関係の病理	報告・討議
11	心理療法のなかの関係性1 転移・逆転移	報告・討議
12	心理療法のなかの関係性2 中立性	報告・討議
13	面接室の外での心理的支援	報告・討議
14	心理療法のトレーニング	報告・討議
15	まとめ	講義・討議

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	精神療法面接のコツ	神田橋條治	岩崎学術出版社	1990年	3,000円+税	
参考書	スクールカウンセリングの基礎と経験	馬場謙一、松本京介	日本評論社	2008年	2,500円+税	
	医療心理臨床の基礎と経験	馬場謙一、福森高洋、松本京介	日本評論社	2010年	2,600円+税	
その他の資料	適宜プリントを配布する。					

評価方法

毎回の授業における報告内容(45%)
 期末レポート(55%)

履修上の留意点

臨床心理面接における専門的な内容を多く含むため、受講を決める前に必ず教科書（『精神療法面接のコツ』）を手に取り、自身が読みこなせるかどうかについてよく検討してみることを強く推奨する。

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー：（前期）水曜 2限、昼休み （後期）火曜 2限、昼休み
（夕方以降の時間は、事前に以下のメールで時間の確認をして下さい）

研究室：E310

メールアドレス：matumoto@nuhw.ac.jp